

令和8年1月発行

謹んで新春のお慶びを申し上げます

二十一世紀も四分の一が過ぎ、インターネットの普及、グローバル化の加速など、私達は今、文明の華やかさと情報の多さに圧倒されて静かに自分の行いを反省したり、ゆっくりと世界のことを考えたりする時間を持つことができない時代を生きている気がします。

しかし、自分が他の人々や生き物たちとは違うオンラインワンの自分としてこの時代に誕生した不思議さや思うとき、時代の流れにただ身を任せればよいのか、その流れのままこの一生を終えるだけでよいのかと、悩む人も少なくないかと思えます。

約二千五百年前、ネパールの釈迦族の王子として生まれた釈尊は真実を求める旅の果てに悟りを開き、この世に仏教が誕生しました。



そして釈尊によって、生きていく上で最も大切なこととされたのが「自分の心をしっかりと見つめる」ことでした。それによってかけがえのない自分の素晴らしさも、どうしようもない自分の愚かさも、自分自身の心が世界の平和や美しさと深く関わっていることも皆はつきりと分かるようになり、どう生きれば本当の幸せが得られるのかが明らかになってくるといえるでしょう。

仏教はやがて様々な実りを生みながら、世界各地に広まり、現代に至っています。そして「自分の心をしっかりと見つめる」ことから本当の幸せへの道が開けるといふ原点は変わっていません。

今この雲林寺報を手にとっている皆様にも、折りに触れて立ち止まり、自分の心を見つめ、自分のまことの姿を知って、充実した一年、また人生を歩んでいただければ、幸いに思います。末筆乍ら檀信徒皆々様の萬福多幸を念じ上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

三十世住職 轟 省吾 合掌

護持会たより

本年も宜しくお願い致します。

日頃より雲林寺護持会の活動にご理解を賜り誠にありがとうございました。寺世話人の交代がございました。北軽井沢の小林一雄様から飯島恒一様になります。よろしくお願い申し上げます。

【総代】

会長 櫻井芳樹
副会長 山口次夫
書記 佐藤良平
監事 宮崎透
櫻井輝久

【寺世話人】

長野原 岩木夏雄 唐沢明雄 宮崎雅夫
大津 篠原博史 酒井保治 長谷川浩一
浅見良雄 塩野英介 嶋村久夫
湯本茂 櫻井雅和 小林弘
市村真 湯本完司 黒岩清次
山口義秋 橋爪満男
中村剛 篠原憲一 小林柳一
羽根尾 小林寛
与喜屋 萩原國男
横壁 清水英一 青木博文 岩田紀重
川原湯畑 飯島恒一 神戸久利 田島敏治
北軽井沢 齋藤光善 西山義夫

雲林寺の主な年間予定

年頭の御挨拶回り

一月四日

初観音

一月十七日

節分会※二ページ参照

二月三日

涅槃図公開※三ページ参照

二月四日

涅槃図公開

二月十五日

春彼岸

三月十七日

釈尊降誕会（花まつり）

四月八日

大般若会※四ページ参照

四月二十七日

護持会総会

六月中旬

天明物語者供養

八月五日

大施食会

八月十四日

秋彼岸

九月二十日

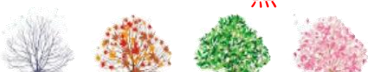
第十六回ゴルフコンペ

十二月八日

釈尊成道会

十二月三十一日

感謝の集い



9月26日 「生死〜いきたひ〜」 上映会 〜看取りをテーマにしたドキュメンタリー映画〜

本堂で、映画「生死〜いきたひ〜」の上映会、及び、監督である長谷川ひろ子さんの講演会を開催しました。この映画は、余命半年の宣告を受けた長谷川さんのご主人の闘病生活を記録映像として残したもので、看取りをテーマにしたドキュメンタリー映画です。ご覧になったお客様からは、「死の有り方、自分の死、家族の死、今後の自分の人生をあらためて見つめ直すきっかけとなりました」というご感想をいただきました。



9月28日 合祀慰霊祭（拓魂祭） 〜3339柱の冥福祈る〜

群馬県から開拓団や義勇軍として旧満州に渡った後に亡くなった人を弔う、第51回合祀慰霊祭（拓魂祭）が北軽井沢の「群馬満蒙拓魂の塔」で開かれました。



遺族や関係者80名の方が参列し、故人の冥福を祈りました。毎年この時期に慰霊法要を開き、塔の合祀者は3339人となりました。

10月11日 JR東日本主催 駅からハイキング



県立長野原高等学校の生徒さんが考案されたハイキングコースの中に雲林寺を入れて頂き、2班に分かれ多くの方にご来山して頂きました。

10月13日 少年サッカーチーム坐禅会

榛東村の少年サッカーチームの皆様が坐禅体験にお越し頂きました。普段あまり行く機会がないという、お寺という空間にも親しんでいただき、とても和やかな時間を過ごして頂きました。



8月5日 天明の大噴火物故者供養 〜溶岩泥流より逃げ切った13世住職〜

江戸時代の1783年（天明3年）8月5日、浅間山史上最も大きな大噴火が発生しました。噴火による大規模泥流により長野原町は一瞬にして溶岩泥流に溢れ泥海と化し、死者約250人、鎌原に次ぐ大きな被害を受けました。雲林寺の本堂も流失されました。当時の住職であった13世枝軀梅庵（してんばいおう）大和尚はご本尊と過去帳を持って溶岩泥流から逃げ切りました。雲林寺の過去帳には被害によりお亡くなりになられた方の記録が全て残されています。毎年、8月5日に供養しご冥福をお祈りします。（表紙の写真）

8月14日 施食会（せじきえ）

〜魂をむかえ、そしてまたお見送りする〜

施食会（せじき）は施餓鬼（せがき）ともよばれます。亡くなった人々に感謝の誠を捧げるために食を施させていただくという大切な行事です。雲林寺ではお盆の時期に厳修しております。法要の途中で、チン！ ドン！ ジャー〜ン！ と賑やかな鳴り物が響き渡る場面がございます。これは曹洞宗のみで見られる光景で、鼓鉦三通（くはつさんつう）と呼ばれます。これは故人様が仏の弟子として仏の世界へと旅立つこと盛大にお見送りするという意味があります。故人様への敬意を欠かすことなく魂を迎え、そしてまた見送りたいものです。



10月8日 写経&坐禅体験

〜自分を見つめ直す良い機会〜

西吾妻3ヶ町村（長野原・草津・東吾妻）の連携講座で、「写経と坐禅体験」がございました。寺の静寂の中で日本の精神文化を学ぶ機会として毎年人気があるようです。

写経も坐禅も、心を静かにし、日常の喧騒から離れて自分自身と向き合う時間を与えてくれます。



雲林寺大節分会
二月三日午後六時
一般祈禱 二〇〇〇円
特別祈禱 三五〇〇円
お申し込みは別紙「節分会御案内」をご確認下さい。

昨年12月21日、有志の皆さん8名により本堂のすず払いをして頂きました。ありがとうございました。



有志によるすず払い

昨年9月17日、嬌恋高原ゴルフ場にて親睦ゴルフコンペが開催されました。檀信徒皆様の親睦を深めることを目的としたゴルフコンペで、終了後は本堂でパーティーを行ない、さらに交流を深めて頂いております。また、景品を沢山の方にご寄贈頂きました。ありがとうございました。今年も多くのご参加をお待ちしております。



第十五回雲林寺
親睦ゴルフコンペ

ねはんず 涅槃図とお通夜

お通夜は、お釈迦様の最期、涅槃（ねはん）に入られた時のご様子が由来となった法要です。お釈迦様の弟子たちが「夜通し教えを確認し合っただ」ということが元となって、私たちはお通夜を営みます。

お釈迦様が入滅した時の様子の絵を「**涅槃図**」といいます。涅槃図は、弟子たちや動物たちがお釈迦さまの死を深く悲しんでいます。しかし、その悲しみはお釈迦さまの教えを改めて見つめ直すきっかけにもなっています。

諸行無常…全ては常に変化し、移り変わる

諸法無我…全ては固定された実体はない

涅槃寂静…執着を離れた境地

涅槃図を通してお釈迦さま最期の旅路を一緒にたどってみませんか？

お釈迦さまの入滅の日は二月一五日のため、十五夜の美しい満月が描かれています。満月の下にいるのは、お釈迦さまの十大弟子の一人です。誰かを先導してしています。誰でしょうか？



お釈迦さまの生母、摩耶（まや）夫人です。天女たちに付き添われ、息子のもとへ向かっているところ。摩耶夫人は、今まさに涅槃に入ろうとしているお釈迦さまに長寿の薬を投げ、もっと長く多くの人にその教えを説いて欲しいとの願い、やって来たのです。

赤い袋は長寿の薬です。摩耶夫人がお釈迦様に向けて、薬を投げましたが、木に引っかかってしまい、結局間に合いません。摩耶夫人が投げた薬袋を投薬といい、現在の「**投薬**」の語源になっています。

樹に引っかかった長寿の薬をお釈迦様に届けようとした動物がいます。

ねずみです。ねずみが薬をお釈迦様に届けようとしたら、猫に邪魔されてしまいました。よって猫は涅槃図に描かれておりません。猫はこの件をきっかけに十二支から外されたとされています。

唯一お釈迦さまのお体に触れている人物がいます。諸説ありますが、お釈迦さまが生前、ついに「**悟り**」に達するきっかけとなったスジャータです。



お釈迦様は、悟りを開こうと六年にも渡り難行を続けました。やせ細ったお釈迦様は通りかかった村で、村娘から「ミルク粥」を食べさせてもらい、体力が回復し、菩提樹の下で坐禅し、ついに悟りに達しました。この時の娘の名前が「スジャータ」です。コーヒーに入れるフレッシュで有名な「スジャータめいらく」の社名は、村娘の名前が由来です。

お釈迦様は北向きで横たわっております。今日でも亡くなった方を**北枕で安置する**のはこの故事からきています。

お釈迦様の顔は安らかです。心安らかに満たされて生き、心安らかに満たされて死ぬ。それが理想の生き方、理想の亡くなり方だと思います。涅槃図は、**理想の死**を描いているのです。

雲林寺の涅槃図は、寛政七年（一七九五年）に制作された、二二〇年前から伝わるものです。二月はいつでも本堂内で公開しておりますのでお気軽にお越し下さい。涅槃図を解説した冊子「構図に込められた祈りと願い」をお渡し致します。



梅花流たより

第六十七回梅花流群馬県奉詠大会が利根沼田文化会館にて開催されました。

今年度の大会は初めての午後開催となり、時間的余裕を持つて会場入りをいたしました。

開会式に続き、登壇奉詠ですが、講員さんの減少により、六、七、十六教区との合同登壇となります。奉詠曲は地藏菩薩御和讃と慈念ですが、延命福德をもたらず

御地藏様の救いを胸に心のこもった奉詠となりました。

今大会の清興は篠笛奏者、富沢優香先生の演奏と梅花流との共演曲として「迎火」「三宝御和讃」を演奏していただきました。素晴らしい音色の篠笛と太鼓、つづみの音色にしばし現実を忘れ、みやびの世界へと引き込まれる想いでした。



轟 美代子

二〇二六年 年回正当のお知らせ

御名前は施主様になります。八月十四日の施食会のご案内を施主様に通知させて頂きます。年回に当たらない施主様もご連絡頂ければ先祖代々の塔婆を用意します。

【長野原】浅川よし子様 ③ 石坂テル子様 ③ 市川三男様 ③ 加嶋花以様 ③ 坂井智典様 ③ 酒井保治様 ③ 櫻井正宏様 ③ 佐藤昭久様 ③ 篠原浩次様 ③ 篠原十三男様 ③ 篠原博史様 ③ 芝田尚登様 ③ 竹淵京子様 ③ 土田浩様 ③ 富澤冬子様 ③ 永井靖様 ③ 橋詰淳一様 ③ 橋詰俊英様 ③ 堀込秀次様 ③ 本多信義様 ③ 宮崎賢人様 ③ 八木広美様 ③ 山口剛様 ③ 山口喜正様 ③ 山崎裕治様 ③ 山田秀美様 ③ 湯本定由様 ③ 吉田只雄様 ③

【北軽井沢】青木篤様 ① 青木菊正様 ③ 青木操様 ③ 浅見秀子様 ① 池上義雄様 ③ 石井敏様 ③ 石井陽介様 ③ 石田俊雄様 ③ 石田実様 ③ 井上和彦様 ③ 岩田紀重様 ③ 狩野邦夫様 ③ 神戸久利様 ③ 小林一雄様 ③ 小林晴美様 ③ 井孝志様 ③ 下田繁一様 ③ 大澤雄二郎様 ③ 島敏治様 ③ 土屋きぬ子様 ③ 土屋満州夫様 ③ 西山義夫様 ③ 萩原雄三様 ③ 千川直康様 ③ 井忠幸様 ③ 真下誠様 ③ 柳沢豊様 ③ 吉田茂様 ③ 吉田昇様 ③ 吉田久様 ③ 石井富美子様 ③ 黒岩栄様 ③ 下田公男様 ③ 須貝雅之様 ③ 武内彦次郎様 ③ 下田公男様 ③ 須貝雅之様 ③ 武内

【与喜屋】浅見健二様 ③ 片所博明様 ③ 唐澤博様 ③ 篠原恵三様 ③ 篠原憲太郎様 ③ 霜田芳之様 ③ 中村剛様 ③ 丸橋正太様 ③ 宮崎敏夫様 ③ 宮崎弘様 ③ 湯本得一様 ③

【羽根尾】加辺三千男様 ③ 加部正弘様 ③ 唐沢正浩様 ③ 唐澤正美様 ③ 黒岩清次様 ③ 黒岩裕也様 ③ 桜井隆様 ③ 関和夫様 ③ 高橋慎一様 ③ 高原實様 ③ 武井泰彦様 ③ 丸山正巳様 ③ 山口克博様 ③ 山口淳様 ③ 山口義秋様 ③ 湯本幸雄様 ③

【川原湯・川原畑】篠原敏敬様 ① 富澤和久様 ① 野口芳夫様 ③

【林】市村文男様 ③ 市村隆宏様 ③ 小林寛様 ③ 小林柳一様 ③ 篠原かよ子様 ③ 篠原和人様 ③ 克己様 ③ 篠原久之様 ③ 篠原正明様 ③ 篠原信久様 ③ 淳一様 ③ 篠原次夫様 ③ 篠原信夫様 ③ 篠原信久様 ③ 高原伸弘様 ③ 長橋一茂様 ③ 星河博様 ③ 上田和子様 ③

【大津】浅見恵美様 ① 浅見隆様 ③ 浅見博之様 ③ 浅見稔様 ③ 一場高広様 ③ 市村明様 ③ 市村真様 ③ 市村雄平様 ③ 萩原正浩様 ③ 唐澤健志様 ③ 喜治様 ③ 黒岩清様 ③ 黒岩孝様 ③ 黒岩許昭様 ③ 喜治様 ③ 黒岩清様 ③ 黒岩孝様 ③ 黒岩許昭様 ③ 岩義治様 ③ 小林久幸様 ③ 小松達夫様 ③ 小松林次様 ③ 次達様 ③ 塩野英介様 ③ 清水洋介様 ③ 鈴木孝幸様 ③ 口達也様 ③ 塩野英介様 ③ 清水洋介様 ③ 鈴木孝幸様 ③ 夫橋和弘様 ③ 田村英樹様 ③ 富澤美夫様 ③ 野口高橋様 ③ 弘松本様 ③ 丸山登様 ③ 湯本完司様 ③ 湯本明男様 ③ 湯本泉様 ③ 湯本健一様 ③ 湯本茂様 ③ 湯本満様 ③ 吉沢進様 ③ 吉澤澄夫様 ③ 吉澤孝様 ③ 湯本

【中之条町】有馬ちず子様 ③ 市村良平様 ③ 唐澤悟志様 ③ 篠原賢俊様 ③ 関口幹夫様 ③ 高田千草様 ③ 竹田道夫様 ③ 野口幸浩様 ③ 橋爪正浩様 ③ 山本正男様 ③

【東吾妻町】飯田トシ江様 ③ 湯浅奈津子様 ③ 市川剛様 ③ 一倉吉美様 ③ 黒岩佳正様 ③ 齋藤隆男様 ③ 嶋村高明様 ③ 下田栄様 ③ 野口孝弘様 ③ 野口英樹様 ③

【応桑・孺恋村】井口麻由美様 ③ 片山瞳様 ③ 小室今朝夫様 ③ 田村幹男様 ③ 中村昌次様 ③ 野口幸保様 ③ 町田健吉様 ③ 山崎友子様 ③

【草津町】安斎克仁様 ③ 浦野友和様 ③ 小林貴様 ③ 櫻井悠子様 ③ 仲沢圭三様 ③

【茨川市】狩野悦子様 ③ 唐澤信夫様 ③ 野口久夫様 ③

【前橋市】篠原真理様 ③ 服部義則様 ③ 増田恵之様 ③ 吉川克三様 ③

【高崎市】阿野幸子様 ③ 黒岩伸泰様 ③ 篠原忠夫様 ③ 戸塚泉様 ③ 野口市子様 ③ 野口光一様 ③

【太田市】三俣清治様 ③

【安中市】小泉文子様 ③ 山口道伸様 ③

【桐生市】野口克也様 ③

【長野県】大谷よし子様 ③ 北島一浩様 ③ 下田恵美子様 ③

【埼玉県】市川貴様 ③ 市村康弘様 ③ 唐澤幸江様 ③ 野口正志様 ③ 萩原寛様 ③ 萩原寿美江様 ③ 福田久夫様 ③ 横田誠様 ③

【東京都】梶原香織様 ③ 萩原勉様 ③ 萩原渡様 ③ 宮崎千鶴様 ③ 篠原高様 ③ 伊藤さゆり様 ③

【神奈川県】市川憲三様 ③ 大木真由美様 ③ 黒岩千絵様 ③ 小林正典様 ③ 杉本亮子様 ③ 豊田美明様 ③ 野口達哉様 ③ 藤江雅子様 ③

【千葉県】浅沼睦樹様 ③ 市村広様 ③ 芝田守男様 ③ 嶋村清様 ③ 清村正子様 ③ 森本拓也様 ③

お名前の誤字脱字、年回施主様に落ちがあらしましたらご了承願います。

令和八年 年回早見表

一周忌	令和 七年(二〇二五)
三回忌	令和 六年(二〇二四)
七回忌	令和 二年(二〇二〇)
一三回忌	平成二六年(二〇一四)
一七回忌	平成二二年(二〇一〇)
二三回忌	平成一六年(二〇〇四)
二七回忌	平成一二年(二〇〇〇)
三三回忌	平成 六年(一九九四)



雲林寺大般若会

四月二十七日(月)

午前十一時

大般若経六〇〇巻を転読し、心願成就、家内安全を祈願いたします。どなたでもご参加可能ですので、是非お越し下さい。

